

現場レポート

◆鹿児島水産高校で出前講座を開催しました。
～船員の仕事や船内生活について紹介～



講師の説明に熱心に耳を傾ける生徒の皆さん。

まずは、関係法令の基礎知識や海運業の現状について説明を行いました。

『船員の仕事について～基礎知識と現状～』
令和4年度 鹿児島水産高校 出前講座
令和5年2月21日(火)
九州運輸局鹿児島運輸支局

1. 船員と海運業について
(1) 船員とは

※船員法第1条、第2条、第3条
船員法施行規則第2条

【船員】			
船長			
海員			
甲板部	機関部	無線部	司厨・事務部
【職員】 一等航海士 二等航海士 三等航海士	【職員】 機関長 一等機関士 二等機関士 三等機関士	【職員】 通信長 通信士	【職員】 事務長
【部員】 甲板長 甲板手 甲板員	【部員】 操機長 操機手 機関員		【部員】 司厨長 司厨員 事務員

当日説明された資料の1枚。
始めに、船員の仕事について、
基礎知識を学んでいただきました。



第2部では、実際の現場で働く船長さんから、運航船舶の説明や船員の役割分担について具体的に説明がありました。

船の仕事ではチームワークが大事というアドバイスもありました。

車両ラッシング風景



車は運航中に動くためと大事故になるので必ずラッシングという車と船体を繋げる作業を行います。

資料を用いて、船内における実際の作業について説明がありました。